

ケアポートみまき

「いつまでもすこやかに生き生きと安心して暮らし続けたい」
その願いをかなえる核となります。

令和4年6月1日 発行

〒389-0402 長野県東御市布下6-1

TEL 0268-61-6001(代)

FAX 0268-61-6003

URL: <http://www.cpmimaki.or.jp>

Email: mimaki@ueda.ne.jp



この度、御牧苑がリニューアルされ、みまき福祉会が運営する「Café みまき苑」がオープンしました。

Café みまき苑は、ユニバーサルワークセンターみまきで就労しているスタッフさんの働く場の一つとなっています。

子どもや高齢者、障害のあるなしを問わず、共生 多様性 ごちゃませ が当たり前になる地域づくりの一役を担えるようなステキな Café を目指してまいります！

窓からは浅間山を望み、バリアフリーの店内は広々として明るく開放的な空間です。

お食事や温泉・プール帰りのホッと一息 休憩に。ぜひ皆様のご来店をお待ちしております。



広い店内でゆっくりのんびり...



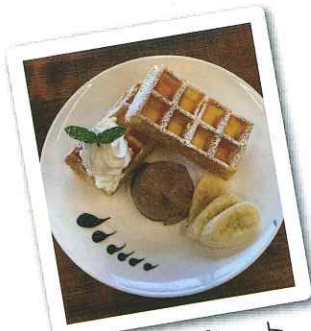
焼き立ての美味しいピザをお楽しみください。



自家製トマトソースのマルゲリータ



ホエー豚のソースカツ丼



ワッフルプレート



晴れた日はオープンテラスがおすすめです！

オープン後より多くの方にご利用いただきありがとうございます。
Café みまき苑では県内でも珍しいペレット燃料のピザ窯を導入しています。
窯焼きピザや地元食材を使用した料理やデザートなどご用意しております。
浅間の眺望を眺めながらゆったりとした時間と自慢の料理をお楽しみください。
地域の方や多くの方が集える居場所として愛されるお店を目指します。
ピザや一部料理はテイクアウトできます。ご利用お待ちしております。
「Café みまき苑」 東御市布下 35-4 (御牧乃湯となり)
営業時間: 11:00 ~ 20:00 定休日: 木曜日 TEL: 0268-67-2988

café みまき苑 Instagram



ID: cafe_mimakien
ぜひ、フォロー・シェア・いいね♡をお願いします。

みまき福祉会のホームページがリニューアルしました！
こちらぜひチェックしてみてください。



“ケア”と“学び”

社会福祉法人みまき福祉会 理事長 久堀 周治郎



人は、お母さんのお腹にいる時から人生を全うする時まで色々な形でケアしケアされながら生を紡いでいます。その中にあって、我々は“日々ケアにたずさわる”という大切な仕事に従事しています。

その際、ケアを望まれる方それぞれに“希望に沿ったケア提供のあり方”に気を配りながら“今、何をし、何を差し控えるべきか”を考えつつ、ケアを提供させてもらっています。

「人それぞれの希望に沿ったケア提供のあり方」を我々はどのようにして推定しているのでしょうか。ケアを望まれる本人の希望や日常生活の状況、ご家族の希望、地域社会の文化風土など多岐にわたる情報を得て、職場の枠を越え、職種を越えて我々職員が話し合う中で、ケア提供の方向性が見えてくると思われます。ケアに関わる多様な人が自由に、遠慮なく意見を出し合う先に“より良いケア提供のあり方”が見えてくるとも言えます。

職場では新人には新人の新鮮な見方があり、ベテランにはベテランなりの熟した見方があり、これらどちらの見方もケアのあり方を考える際には必要です。同時に提供したケアに対して、ケアを受けた人の感想や意見に心を寄せケアのあり方を再考することも大切です。

ケアに関わる人の「人材育成」には、知識・技能の習得だけではなく、上述したように異なった意見を持つ人と率直に話し合える場を作り、ケアを受けた人の心を推しはかり反省の場を持つことも大切でしょう。

みまき福祉会が提供するケアが、遠慮のない職員間の意見交換の中から深まっていくことを願っています。

みまき温泉診療所 所長 就任のご挨拶

齋藤 文護 医師



診療所に赴任してから3年間が経ちました。診療所のスタッフ、みまき福祉会のみなさん、地域のみなさんに支えられて診療を継続することができました。また、特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービスに囲まれた診療所で、様々な利用者さんや患者さんに多くのことを教えていただきました。

それは単に医療や介護のことを学んだだけではなく、人生とは、健康とは、幸せとは、など様々なことを再考する学びのきっかけにもなりました。診療所に来て良かったと感じています。本当にありがとうございます。

私が診療所長になってもこれまでと変わらない診療所であり続けるために、時代のニーズに合わせて絶え間なく変化し続けたいと思っています。診療所がますます充実し地域医療の中核となることで、地域のみなさんが医療や介護のことを心配せず、安心していつまでも住み慣れた場所で過ごせるような東御市にしたいと考えています。

最後に、患者さんや利用者さんの健康が私の生き甲斐になっているように、私も患者さんや利用者さんの生き甲斐の一部になれるように努力したいと思っています。

これからも、よろしくお願い申し上げます。

新入職員を 紹介します。



特別養護老人ホームケアポートみまき
介護福祉士 伊藤 千尋

質問

- ①この仕事を選んだ理由は？
- ②趣味は何ですか？休日はこんなことをしています。
- ③ケアポートでこんなことをしたい！

- ① 祖母が入院していた時に、お手伝いをしたいという気持ちから芽生えました。介護を勉強して少しでも一緒に暮らしたいと思って、介護福祉士を目指しました。
- ② 料理、お菓子作りが好きです。特にタルトづくりが得意です。
- ③ ご利用者さんと楽しめる場所へ外出してみたいです。お菓子作りも好きなので一緒に作ってみたいです。

各事業所の施設内での活動の様子

ユニバーサルワークセンターみまき



2021年4月に障がいのある方々の働くことを支援する事業所として開所して約1年が経過しました。

開所時はスタッフさん(ユニバーサルの利用者さんと同じ職場で働く人材として「スタッフさん」と呼んでいます)1名から始まった当事業も現在では17名のスタッフさんがケアポート内外で様々なお仕事をされています。

4月にはみまき苑もオープンし、そこでは注文受付やお皿洗い、掃除などの業務を行っています。また、市からは道の駅の清掃業務の委託を受け、スタッフさんが支援を受けながら毎日清掃業務の技術が向上しております。皆様もスタッフさんをお見掛けしたら是非労いのお声掛けを頂けたらと思います。

毎月の楽しみとして、イベントも開催しており、ポッチャ大会・ドライブ・花見など実施しました。



特別養護老人ホームケアポートみまき

今年度新しい職員体制でスタートしました。

特養では「ご利用者の楽しみは何か」を考え、お花見を企画しました。

4月13日は気温も夏日で、外に出てお花見するにはちょうど良い日でした。



ご利用者からも「桜きれいに咲いているね。」「久しぶりに外に出られて嬉しい。」と喜びの声が聞かれました。

コロナ禍ではありますが、ご利用者の生活の楽しみを職員一丸となってこれからも考え、実行していきたいと思ひます。



ほのぼのホーム

ほのぼのホームでは3月のひな祭りに合わせて、皆さんでステンドアートを作成しました。

これまでに作成した作品は、診療所やトレーニングセンターの廊下に展示しています。ぜひ、力作をご覧ください。

4月に入り、お庭の桜が満開になり、皆さんでお花見を楽しみました。暖かい日差しを浴びて、きれいな桜を眺めながら至福のひと時を過ごしました。



デイサービスセンターきたみまき

デイサービスセンターきたみまきでは、4月25日から足湯週間を開催しました。

庭先には鯉のぼりが泳ぎ、チューリップが咲き誇る景色を見ながら、足湯を楽しみました。皆さんで「あったかいね。」「気持ちいいね」とお話ししながら憩いの時間を過ごしました。



やえはらデイサービスみはらしの郷

やえはらデイサービスみはらしの郷では、4月13日立科町茂田井へマイクロバスで花見に出掛けました。

桜並木のトンネルを抜けると浅間山と桜を一緒に見る事ができます。

天気もよく桜が満開でした。

ご利用者の皆さんは「初めて来た。」

「桜きれいだね。」と大変喜んでいました。

やえはらデイサービスみはらしの郷周辺では、芸術村公園周辺のたくさんの桜を見ることができます。また、明神館の温泉を利用した入浴や足湯を浅間山を眺めながら楽しむことができます。



デイサービスセンターあぜだ

今年は感染症対策をして、あぜだ地区で最も早く咲く桜の木の下でお花見をしました。

その他に頂いた胡桃や野菜を使って、季節を感じて頂けるような取り組みもしています。

デイサービスのホールには、ご利用者の皆さんが制作した季節の花々や鯉のぼりも飾られています。

デイサービスセンターあぜだでは、～したい。～へ行きたい。という要望に応え、笑いのたえないデイサービスを目指しています。



ご寄付ありがとうございます。皆様のあたたかいお気持ちに感謝いたします。

(R4年2月10日～R4年4月1日受贈分)

◆武井 袈裟美 様…野菜

◆中村 崇 様…時計

◆(株)アサヒ緑健 様…飲料ゼリー

◆北御牧サロン 運営員会 様…浄財

◆NPO法人ライフデザインセンター 様…浄財

～編集後記～

令和4年度がスタートし、新たな仲間を迎えて人材育成委員会がスタートしました。

この仲間たちで今年度の広報誌を作成していきます。 よろしくお願ひします。

4月からはCaféみまき苑がオープンし、誰もが立ち寄れる集いの場ができました。

ケアポートみまきでは、これまで以上に地域の方々に親しみを持っていただけるような新しい取り組みが次々とスタートしています。

広報誌では、新たな取り組みを交え、ケアポートみまきの今を紹介していこうと思います。お楽しみに！

6月号担当：長井・畑中・宮澤

ケアポートみまきでは、一緒に働く職員を募集しています。
お気軽に、ケアポートみまき 法人本部までご連絡ください。

連絡先：0268-61-6001